

平成 23 年 7 月 11 日
金沢市大豆田本町甲 58
澁谷工業株式会社

世界初、平面発光ランプ搭載のUV皮膚治療器を開発、販売

当社はこの度、名古屋市立大学（所在地：名古屋市、学長：戸荏 創）と共同開発しました世界初の平面発光ランプ搭載のUV（紫外線）治療器「TARNAB」の医療機器の認証取得を完了し、販売を7月17日より開始いたします。なお、同治療器は厚生労働省に保険適用を申請中であります。

UV治療器「TARNAB」は、中波長紫外線領域でナローバンドUVBと呼ばれる安全性の高い非常に狭い領域の波長（312nm±1nm）の紫外線を照射することにより、乾癬、白斑、アトピー性皮膚炎などの皮膚疾患の治療を行うもので、光線治療の基礎・臨床研究で実績のある名古屋市立大学医学研究科 加齢・環境皮膚科学の森田 明理教授との共同開発によるものであります。これまで普及しているナローバンドUVBによる皮膚治療器は全身又は半身などの広範囲の部分に照射する設置式の大型タイプであり、小さな範囲の皮疹には不必要な部分への照射を防ぐため、遮光などの処置が必要でした。当社が今回開発したUV治療器は世界で初めて小型の平面発光ランプを搭載することで世界最小・最軽量を実現し、狙った皮疹のみに照射して治療が行えるハンディタイプの治療器であります。

当社は、医療機事業として透析装置やレーザー治療器、レーザー手術装置などを中心に長年の製造実績があります。特に、レーザー治療器にはアザ、シミなどの皮膚治療を行う製品を取り揃えており、今回発表の治療器開発は、皮膚治療関連製品の拡充の一環であります。

本治療器の主な特徴および仕様は以下の通りです。

主な特徴

1. 治療に有効な 312±1nm（nm：10⁻⁹m）の波長を均一に照射することができます。
2. 照射用紫外線ランプは、世界初の平面発光型ランプで、水銀を使用しておらず環境にも配慮されています。
3. 従来の据え置き型に比べ小型、軽量で往診などへの携帯も可能です。
4. 照射プローブは両手、片手どちらでも手のひらにフィットし、重さを感じさせない斬新なドーナツ型のデザインを採用しています。
5. MED（最少紅班量）計測は、ワンタッチ着脱式のMED用アタッチメントを照射部に取り付けるだけで容易に行えます。

※MED（最少紅班量）計測：最少紅班量とは紫外線を照射して、24時間以内に消失するぐらいのわずかな発赤を起こす程度の量です。患者の紫外線に対する感受性は一人一人異なるために、紫外線療法の治療量は最少紅班量テスト(Minimal Erythematous Dose: MEDtest)であらかじめ決めておく必要があります。

主な仕様

- ・中心波長：312±1 nm
- ・プローブ寸法：160mm×60 mm×170 mm
- ・プローブ重量：約 500g

本治療器の製造、販売はメカトロ事業部医療機本部が担当いたします。なお、定価は1台400万円で初年度に100台、数年後には年間500台以上の販売を目指しています。

以上